

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

61-137178

(43) Date of publication of application: 24.06.1986

(51)Int.CI.

G03G 15/16

(21)Application number: 59-259091

(71)Applicant: FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing:

10.12.1984

(72)Inventor: WATANABE TOSHIO

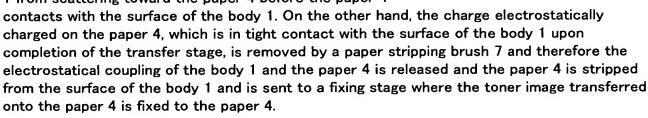
OKUNO TATSUO

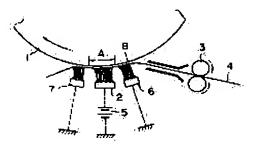
(54) AUXILIARY DEVICE FOR TRANSFER OF ELECTROPHOTOGRAPHIC COPYING MACHINE

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent the blurring of an image and the sticking of a toner like spots to the peripheral part of the image by using an auxiliary device for transfer to make destaticization between the beginning end of a transfer region where the toner image on a photosensitive body is transferred on paper and the position where the paper contacts with the surface of the photosensitive body.

CONSTITUTION: An auxiliary brush 6 for transfer is provided between the position B where the paper 4 carried by a paper conveying roll 3 into a transfer region A is brought into contact with the surface of a photodetecting body 1 and the beginning end of the region A. Said brush destaticizes the charge of the paper 4 by contacting with the rear of the paper 4 advancing into the region A to prevent part of the toner from the toner image formed on the surface of the body 1 from scattering toward the paper 4 before the paper 4





LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(12) 本 (19)日本田格許斤 (JP)

(B2) 糍 4 盐

(11)特許出限公告番号

特公平6-77170

技術表示智所

(24) (44)公告日 平成6年(1994)9月28日

斤内数理番号 强烈的中 G03G 15/18 発明の数1(全 3 頁)

(21)五昼命中	特 關昭59-259091	(1) 出版人	666666666
			富士ゼロックス体式会社
(22) 出版日	昭和59年(1984)12月10日		東京都港区赤坂3丁目3番5号
		(72)発明者	挺辺 利夫
(65)公阳春号	特開昭61-137178		神奈川県海老名市本郷2274番地 宮十ゼロ
(43)公阴日	图和81年(1986)6月24日		ックス株式会社海老名事築所内
		(72)発明者	奥野 辰男
	•		神奈川県神老名市本郷2274番地 富士ゼロ
			ックス株式会社海老名事類所内
		(74)代理人	弁理士 米原 正章 (外1名)
		恭五百	伊頂 昌敬
		四部 梅女卷夺(95)	計 数数
		YEARIN	CV 1 I C OLOGO COD MAN W

(54) 【発明の名称】 昭子故写像の転写補助装置

特許諸次の範囲

[請求項1] 現像工程により啓光体1の安面に形成され たトナー値を、配写図版A内において感光体1に接した 光体1上のトナー像を用板4〜転写する転写倒域Aの始 ナー像を転写する用紙4が感光体と接触する位置と、感 の除気を行う導気性ブランよりなる気容補助ブラン6を 用紙4上に転写する包子復写機の転写装置において、ト **娼聞に慰光体1に密むした用紙4と直接接触して用紙4** 数けてなる気子複写機の簡写植野滋園。

複数上の利用分野

[発明の詳細な説明]

いよう用紙の位荷を除電する電子複写機の転写相助装置 この発明は低写工程へ入る前の用紙に転写電界が及ばな

玩来技術

れたトナー像は、転写工程で成光体に用紙を密着させる 従来電子複写機において、現像工程で感光体上に形成さ ことにより用紙上に転写させている。

発明が解決しようとする問題点

の乱れがない転写像が得られる。しかし転写器より発せ られる転写虹界は、感光体に用紙が密着していない転写 **ランを使用して、私気抵抗の低い強した用紙にトナー像** を転写する場合、転写プラシの配荷は転写倒域にある用 **氏の倒域のみにとどまらず、慇光体に接触する直前の用** 群明な画質の転写が得られない。特に転写手段に転写プ **田飯板にも移動して用紙と彪光体の間に下平毎間界を発** 上記転写工程において概光体に用紙が完全に密着されて いるケ核なのみ根母が行なわれている場合は、トナー像 部は成光体と用紙間の空隙を飛翔して転写されるために 関域外にも及びため、転写工程に入る前のトナー像の一 2

一做からトナーの一部が用紙へと飛翔し、得られた模写 この発明は上記不具合を改善する目的でなされたもので 生する。この電界のため感光体の数面に形成されたトナ は 繁 6 図に 示す ように 画像 a の 周辺に トナー b が 点状に **付着したものとなり、画質低下の原因となっている。**

問題点を解決するための手段及び作用

版写倒域内において彪光体に扱した用紙上に転写する配 が感光体と彼触する位置と、感光体上のトナー像を用板 直接接触して用紙の除電を行う導電性プランよりなる転 子禎写機の転写装置において、トナー像を転写する用紙 安定した位置で用紙の除電を行うため、用紙の除電が均 へ転写する転写倒板の始端間に感光体に密着した用紙と **耳相助プランを散けたもので、用紙が感光体に密着して** 現像工程により感光体の衰面に形成されたトナー像を、 この発明は上記目的を適成するために、

ーやし部略よく行える。

おいて1は電子複写機の感光体、2は現像工程により感 により送られてきた用板々に転写する転写プランで、ト 光体1の安面に形成されたトナー像を用紙搬送ロール3 る。上記低写プラシ2の前後には転写補助プラシ6及び この発明の一実結令を図面を参照して詳述すると、図に 用紙製稿プラシフが散けられている。これらプラン6,7 ニールの導電性概能6a,7aを、導電性充填剤で処理され る支持台8上に取付けられていると共に、各プラン6,7 はともに体徴固有抵抗が10−2~108 Ωcm、太さ3~15デ た基布的, 75に2万~20万本/in²の密度で植毛されたパ イルにより構成されていて、基布6b, Pbが絶録材よりな ナー像と逆極性の電荷が直流頭5により印加されてい とも基布66. わが接地されている。

る位置Bと、上記低写函数Aの始数の図に数けられてい 体1投面に形成されたトナー像よりトナーの一部が、 処 また上配転写補助プラシ6は、用紙搬送ロール3により て、転写徴域Aへ進入する用紙4の凝固に接して用紙4 の気荷を除眠するようになつており、これによつて感光 **后写倒なAへ扱入される用紙4が感光体1の設面と接す**

4公46-77170

3

光体1の安固に用紙4が掛する前に用紙4へ向けて飛灯 するのを防止することができる。

低4は、用紙塑品プラシ7により用板4に存配された包 解除されて、用紙4は感光体1の数面より鉛儲され、図 一方転写工程が完了して感光体1の方面に密着された用 荷が除去されるため、松光体1と用紙4の砂塩的結合が 示しない定型工程へ送られて用紙4上に低呼されたトナ 一像が用紙4に定着される。

シ6、転写プラシ2及び用紙焖馏プラシ7を並散した別 また第4回は転写手段に転写コロトロン9を用いた別の なお第3図は絶録材よりなる支持体8上に転写補助プラ の実施例で、支枠体8を取付けるだけで各プラン5,6,7 が同時に数置できるため組立てが容易である。 2

奥施例を示すもので、転写補助プラシ6により転写工程 **直前の用紙4を除電することにより上記と同様な効果が** さらに第5図は低写描助プラシ7を配写コロトロン9の ソールドケース8a図面に取付けた実施例を示す。 発明の効果

得られる。

紙が啓光体と接触する位置と感光体上のトナー像を用紙 らので、用紙が感光体に密拾して安定した位置で用紙の この発明は以上は近したように、トナー伽を配写する用 **へ配写する配写倒版の始始間に、必光体に密始した用紙** で直接接触して用紙を除電する配写補助プランを設けた 除色が行えるため、用紙の除色が均一かつ効却よく行え ន

これによって園気を帯びて虹気抵抗の低い用板を使用し ても、感光体安面よりトナーの一部が転び工程前の用紙 に来越することがないため、国役のにこみや、国役の囚 辺にトナーが点状に付着することにより生じる画質の既 Fを未然に防止することができる。 ຂ

|図面の簡単な説明|

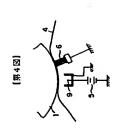
図面はこの発明の一架核例を示し、禁1因は包面図、第 2 図は低耳抽動プランの斜視図、第3図、第4図及び第 5 図は他の実施例を示す説明図、第6 図は従来の不具合 を示す説明図である。

1 比較光体、4 は用紙、A は低写質核。

第5図 第3図 [第2図] (第1図)



3



•

6

· •

.

.